



内容物（1回分検査キット）

①テストカード×1

②バッファー液入りチューブ×1

③検体採取用綿棒×1

④取扱説明書×1

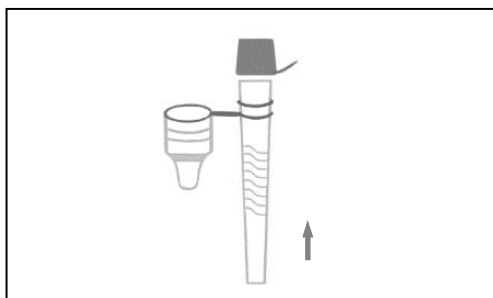
取扱説明動画



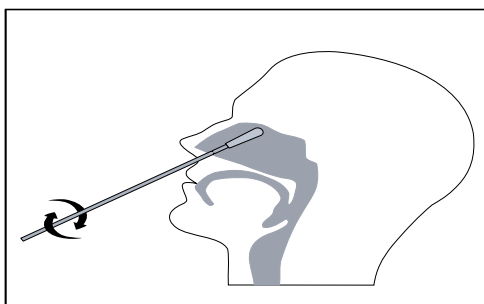
操作方法

**\*注意事項：**

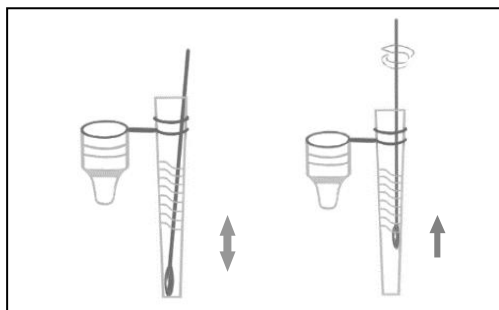
- 1、コロナウイルスは5分から判定可能ですが、インフルエンザウイルスA/B型、RSウイルス、呼吸器アデノウイルスは10～15分かかります。
- 2、ご使用の際には、説明書をよくお読みいただき、ご使用される方のご自身の責任 による自己採取のもと正しくご使用下さい。
- 3、本製品は、医薬品医療機器等法に基づく体外診断用医薬品ではなく、研究用試薬の為、診断目的では使用しないでください。
- 4、本製品を用いた検査判定はいかなる意味でも、医療診断や治療を目的とするものではございませんので、新型コロナウイルス感染を疑う症状がある方は、速やかに保健所、医療機関にご相談下さい。
- 5、本品は、使用の直前までパウチからカセットリーダーを開封しないでください。
- 6、パウチが破損していたり、開いていた場合は使用しないでください。使用期限を 過ぎた製品を使用しないでください。
- 7、検査デバイスは使い捨てです。
- 8、バッファー液は、防腐剤を含んでおり、皮膚や目に触れた場合は十分な量の水で洗い流してください。
- 9、万一ビニール袋の外に触れた場合は、二重に入れて下さい。
- 10、ごみをビニール袋に入れた後は石鹼を使って、流水で手をよく洗って下さい。
- 11、各地域の廃棄方法のルールに従い、可燃ごみとして収集日にごみを出してください。



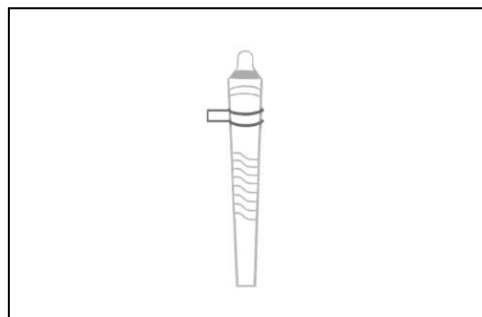
1、バッファー液入りチューブを取り出します。チューブ中のバッファー液がこぼれないよう十分に注意しながら、キャップを開けます。



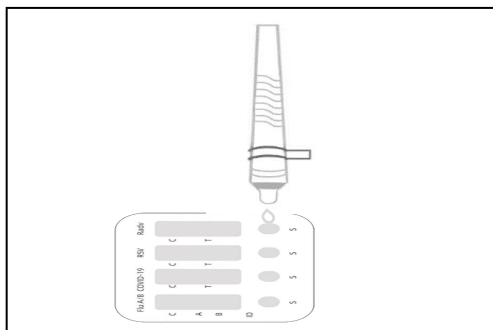
2、袋を開け検体採取用綿棒を取り出します。綿棒を鼻腔に約2.5cm挿入後、粘膜を拭うように4～5回回転させます。両方の鼻の穴で同様の操作を行います。



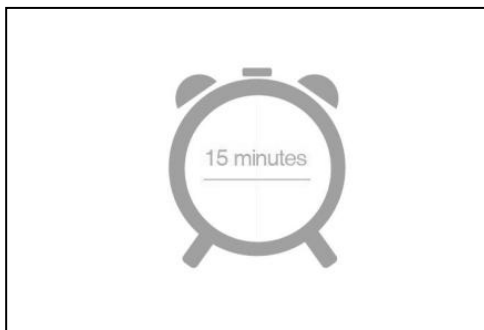
3、綿棒をチューブに入れます。綿部分をチューブの上からつまみ、かき混ぜるように動かします。最後に綿部分を絞るようにしながら引き抜き、綿棒を袋に戻します。



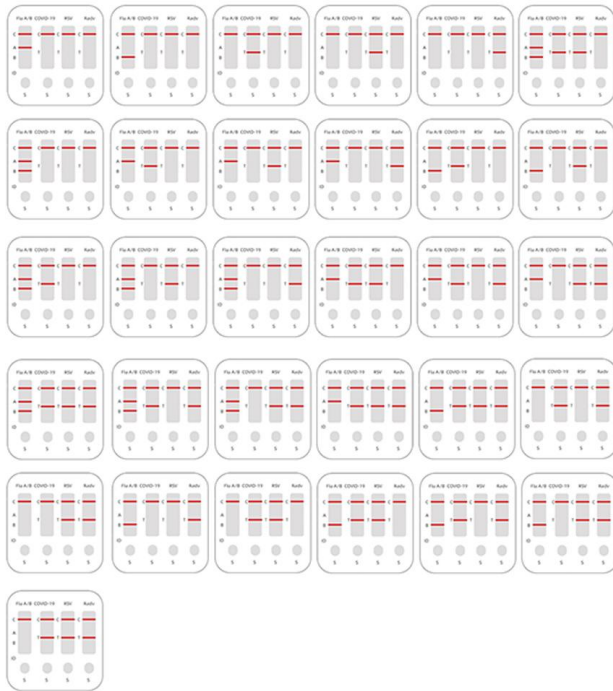
4、チューブの滴下用キャップを閉めます。



5、袋を開けテストカードを取り出し、水平場所置きます。チューブ内の検体溶液を指定箇所3滴ずつ垂らします。

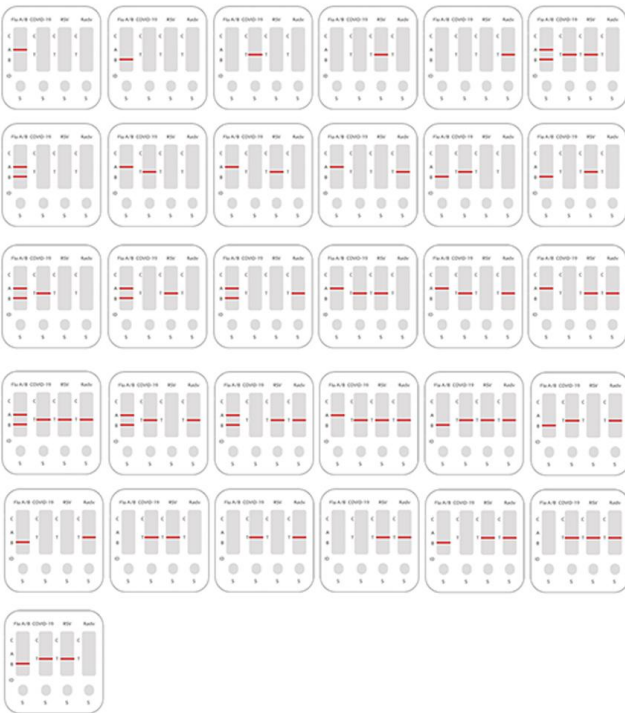


6、結果の判定にはコロナウイルスは5分から可能ですが、インフルエンザA/B型、RSV、RAdvは10～15分を要します。20分以上経過した結果は無効です。



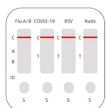
**陽性:**

品質管理線（C線）と検出線（T線と（又は）A線と（又は）B線）にそれぞれ赤い線が現れ、検体中の新型コロナウイルスと（又は）インフルエンザウイルスA/B型、RSV、RAdv、抗原濃度はテストカード検出限界の以上であることを示します。



**無効:**

品質管理線（C線）に赤い線が現れていません。サンプル量の不足、または操作が正しくない可能性があります。手順を確認し、新しい検査カードで再検査を行ってください。



**陰性:** 品質管理線（C線）の所に赤い線1本が現れ、検出線（T線、A線、B線）の所に赤い線が現れません。

検体中に新型コロナウイルス及びインフルエンザウイルスA/B型、RSV、RAdv、抗原が存在しないか、または新型コロナウイルス及びインフルエンザウイルスA/B型、RSV、RAdv、抗原濃度がテストカード検出限界以下であることを示します。